

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会  
第 56 回 リスク専門部会 議事録

1. 日 時：2021年5月18日（火）13:30～17:00

2. 会議方式：Web 会議

3. 出席者（敬称略）

（出席委員）高田部会長，桐本副部会長，五十嵐，糸井（審議案件途中出席），今井，栗坂，佐々木，佐藤，曾根田，高田，高橋，竹内，武部，中島，益子，松本，森山，吉田（18名）

（代理出席）成宮 祥介（原子力安全推進協会／千歳委員）（1名）

（欠席委員）青木，岡本，倉本，丸山（4名）

（常時参加者）菅谷，砂田，藤崎（3名）

（欠席常時参加者）鈴木，小城，西村，堀田（4名）

（説明者）【レベル 1PRA 分科会】桐本副主査，橋本幹事

【レベル 2PRA 分科会】成宮副主査，濱崎幹事

【断層変位 PRA 作業会】糸井主査，酒井幹事

【標準活動基本戦略タスク】成宮幹事

【JIWG コーディネータ】砂田常時参加者（延べ8名）

（事務局）田老，牧野，正岡（3名）

4. 配付資料

RKTC56-00 第 56 回リスク専門部会議事次第（案）

RKTC56-01 第 55 回リスク専門部会議事録（案）

RKTC56-02-1 リスク専門部会 部会長の選出結果について

RKTC56-02-2 リスク専門部会 副部会長及び幹事の指名について

RKTC56-02-3 人事について

RKTC56-03-1 “原子力発電所の内的事象を起因とした確率論的リスク評価に関する基準及び同指針（レベル 1 PRA 編）202X” 新規標準案に関する標準委員会中間報告後の意見募集結果について

RKTC56-03-2 “原子力発電所の内的事象を起因とした確率論的リスク評価に関する基準及び同指針（レベル 1 PRA 編）202X” 新規標準案に関する標準委員会中間報告後の意見募集で受け付けたご意見への対応について

RKTC56-04-1 標準における基準と指針の定義，リスク専門部会における標準の階層化の整理に関する当専門部会意見募集結果について

RKTC56-04-2 標準における基準と指針の定義，リスク専門部会における標準の階層化の整理に関する当専門部会意見募集で受け付けたご意見への対応について

RKTC56-04-3 標準における基準と指針の定義，リスク専門部会における標準の階層化の整理

RKTC56-05-1 “原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル 2 PRA 編）201X” 津波への適用範囲拡張の規定文案に関する標準委員会中間報告後の意見募集結果について

RKTC56-05-2 “原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル 2 PRA 編）201X” 津波への適用範囲拡張【標準委員会中間報告意見募集結果の対応及び本報告】

RKTC56-05-3 “原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル 2 PRA 編）201X” 標準原案（完本）

RKTC56-05-4 “原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準

- (レベル 2 PRA 編) 201X” 別紙-2 標準委員会審議の役割, 確認すべき事項等の説明
- RKTC56-06 “原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準 : 202X” 標準原案の制定・発行について
- RKTC56-07-1 標準委員会の活動方針の確認と基本戦略にかかる検討
- RKTC56-07-2 リスク専門部会標準策定 5 か年計画 (2021 年度版)
- RKTC56-08 技術評価運営細則
- RKTC56-9 分科会活動状況

#### 参考資料

- RKTC56-参考 1 リスク専門部会委員名簿
- RKTC56-参考 2 リスク専門部会出席実績
- RKTC56-参考 3 標準委員会の活動方針の確認と基本戦略にかかる検討

#### 5. 議事内容

事務局から開始時, 委員23名中, 18名が出席しており, 成立に必要な定足数 (16名以上) を満たしている旨が報告された。審議案件中に1名が参加し19名の出席となった。

##### (1) 前回議事録 (案) について (RKTC56-01)

前回議事録 (案) について配布された内容で承認された。

##### (2) 人事について (RKTC56-02-1, RKTC56-02-2)

事務局からRKTC56-02-1に基づき, リスク専門部会部会長の選出の結果, 高田孝委員が部会長に選任された旨の報告があった。

また高田部会長から, 副部会長に桐本委員, 幹事を4名指名する旨の報告があり, 主幹事に佐々木委員と今井委員, 副幹事に松本委員と五十嵐委員を指名する旨の報告があった。

次に事務局からRKTC56-02-3に基づき, 専門部会の人事について以下の提案があり, 委員の所属変更等が確認され, 審議の結果, 専門部会委員の再任等が決議された。

#### 【専門部会】

##### 1. 決議事項

###### (1) 委員再任

五十嵐 祐介	日本原子力発電	2021. 08～2023. 07
中島 清	三菱総合研究所	2021. 08～2023. 07

##### 2. 確認事項

###### (1) 委員退任

山本 章夫	名古屋大学	2021. 03. 01
-------	-------	--------------

###### (2) 常時参加者登録解除

成宮 祥介	原子力安全推進協会	2021. 04. 01
-------	-----------	--------------

#### 【分科会】

##### ○レベル 1PRA 分科会

##### 1. 承認決議事項

###### (1) 委員選任

西野 裕之	日本原子力研究開発機構
-------	-------------

##### 2. 確認事項

###### (1) 委員退任

高田 孝	日本原子力研究開発機構	2021. 03. 03
------	-------------	--------------

###### (2) 委員所属変更

岩谷 泰広	中電シーティーアイ	→	電力中央研究所
-------	-----------	---	---------

(3) 常時参加者登録解除 笠原 洸	原電エンジニアリング	2021.02.24
(4) 常時参加者登録承認 白水 大貴	原電エンジニアリング	
(5) 常時参加者所属変更 友澤 孝司	電力中央研究所 → 元電力中央研究所	
(6) 主査退任 高田 孝	日本原子力研究開発機構	2021.03.03
(7) 主査選任 牟田 仁	東京都市大学	
(8) 副主査指名 桐本 順広	電力中央研究所	
(9) 幹事指名 橋本 和典	電力中央研究所	

○レベル 2PRA 分科会

2. 確認事項

(1) 委員退任 阿部 豊	筑波大学	2021.3.31
(2) 常時参加者登録解除 諏訪 秀和	原電エンジニアリング	2021.3.31
(3) 常時参加者登録承認 阿部 豊 大沼 俊彦	原子力規制庁 原電エンジニアリング	
(4) 主査退任 阿部 豊	筑波大学	2021.3.31
(5) 主査選任 村松 健	東京都市大学	
(6) 副主査指名 成宮 祥介	原子力安全推進協会	
(7) 幹事指名 千年 宏昌 濱崎 亮一 廣内 崇幸 山越 義規	日立 GE ニュークリア・エナジー 元東芝エネルギーシステムズ 東芝エネルギーシステムズ 三菱重工業	

(3) 【報告・審議】(RKTC56-03-1, RKTC56-03-2)

“原子力発電所の内的事象を起因とした確率論的リスク評価に関する基準及び同指針（レベル 1 PRA 編）202X” 新規標準案に関する標準委員会中間報告後の意見募集結果及び受け付けたご意見への対応について

(担当：事務局，レベル 1PRA 分科会 桐本副主査，橋本幹事)

事務局から RKTC56-03-1 に基づき，題記新規標準案に関する標準委員会中間報告後の意見募集の結果，2名の委員から意見があった旨の報告があった。引き続きレベル 1PRA 分科会 桐本副主査，橋本幹事から RKTC56-03-2 に基づき，受け付けた意見への対応案についての説明があり，審議の結果，次回標準委員会に報告することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：用語としての「最新(as is)」は，最新と as is とでは意味が異なるため表現を検討ありたい。

(4) 【報告】 (RKTC56-04-1, RKTC56-04-2)

標準における基準と指針の定義，リスク専門部会における標準の階層化の整理に関する当専門部会意見募集結果及び受け付けたご意見への対応について

(担当：リスク専門部会 桐本幹事)

リスク専門部会 桐本幹事から RKTC56-04-1, RKTC56-04-2 に基づき，題記に関する当専門部会意見募集の結果，7名の委員から意見があった旨，及び受け付けた意見への対応案についての説明があり，もう少し方向性等を整理した後，委員の方にメールでご意見を頂き，次回報告することになった。

(5) 【報告・審議】 (RKTC56-05-1～RKTC56-05-4)

“原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル2 PRA編） 201X” 津波への適用範囲拡張の規定文案に関する標準委員会中間報告後の意見募集結果及び受け付けたご意見への対応について

(担当：事務局，レベル2PRA分科会 成宮副主査，濱崎幹事)

事務局からRKTC56-05-1に基づき，題記規定文案に関する標準委員会中間報告後の意見募集の結果，3名の委員から意見があった旨の報告があった。引き続きレベル2PRA分科会 濱崎幹事からRKTC56-05-2～RKTC56-05-4に基づき，受け付けた意見への対応についての説明があり，審議の結果，内容が本報告であり，当専門部会での30日間の決議投票を行うことが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：標準委員会の意見への対応について，次回の標準委員会で報告するか。

A：標準委員会の意見への対応を含めた本報告を，次々回の標準委員会にて報告することを考えており，次回の標準委員会では報告しない予定である。

Q：「格納容器ベント」は格納容器健全に分類されているが，希ガスが環境へ放出されるので，格納容器機能喪失になるのではないか。

A：「格納容器ベント」は，希ガスは放出されるが，粒子状FPは殆んど放出されず，他の格納容器機能喪失とは異なるため，分けて分類することを求めており，格納容器機能喪失とはしていない。格納容器機能喪失に含めるか否かはPRAの目的に依る。

C：LERF/LRF関係の定義が足りているか気になる。津波関係の解説は，地震に較べて少ないように思う。

Q：解説6.2を追加した意図は何か。

A：複数回の津波を想定すると，第一波で機器がある程度損傷して，第二波で完全に損傷する場合が想定され，そのような累積的損傷に対する評価に関して，現状では技術的知見が不足していることから，解説に記載した。

Q：「格納容器ベント」の分類の話は，大規模放出の定義とも関連しているように思われ，標準案を見直すことも考えられるが，このまま決議投票を行うか。

A：できれば，意見付きで決議投票をお願いしたい。期間は通常の30日間でよい。

(6) 【報告・審議】 (RKTC56-06-1)

“原子力発電所に対する断層変位を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X” 転載許諾手続きの状況等を踏まえた「制定の承認（第83回標準委員会：2021年3月3日）」版からの変更点について

(担当：断層変位PRA作業会 糸井主査，酒井幹事)

断層変位PRA作業会 糸井主査，酒井幹事からRKTC56-06-1に基づき，題記についての説明があり，審議の結果，本対応案で次回標準委員会へ報告することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：IAEAからはこの内容の是非についてコメントがあったか？

A：IAEAからの回答は届いていない。

(7) 【報告】 (RKTC56-参考 3, RKTC56-07-2)

標準委員会の活動方針の確認と基本戦略にかかる検討及び標準策定 5 年計画の公開について  
(担当：標準活動基本戦略タスク 成宮主査, 事務局)

標準活動基本戦略タスク 成宮主査から RKTC56-参考 3 に基づき、「標準委員会の活動方針の確認と基本戦略にかかる検討」の状況について報告があった。引き続き事務局から、STC55-09-2 に基づき、標準策定 5 年計画が前回の標準委員会（3 月 3 日開催）で承認され、HP にアップしたことが報告された。

(8) 【報告】 (RKTC56-08)

技術評価運営細則の制定について  
(担当：事務局)

事務局から RKTC56-08 に基づき、題記細則については、規制当局が標準を「技術評価」する際の標準委員会としての対応について規定したもので、前回の標準委員会（3 月 3 日開催）で承認され HP にアップしたことが報告された。

(9) 【報告・審議】 (RKTC56-09-1, RKTC56-09-2)

JCNRM への参加報告及び JIWG メンバー交替について  
(担当：砂田常時参加者 JIWG コーディネータ)

JIWG コーディネータ 砂田常時参加者から RKTC56-09-1, RKTC56-09-2 に基づき、題記参加報告とメンバー交替案についての説明があり、審議の結果、メンバー交替案は承認され、参加報告は次回標準委員会へ報告することが決議された。

(10) 【報告】 (RKTC56-10)

リスク専門部会 分科会活動状況について  
(担当：各分科会代表者等の関係者)

分科会の代表者から RKTC56-10 に基づき、分科会の活動状況について報告があった。

6. その他

・次回は、2021 年 8 月 6 日（金）に決定した。

以上